

# AMCoR

Asahikawa Medical University Repository <http://amcor.asahikawa-med.ac.jp/>

看護研究集録(2013.03) 平成22年度追補:12-15.

リンパ浮腫外来開設と運用  
～セルフケアの向上に向けて～

小山内美智子、中村智美、舟林綾子、脇坂亜希、内田  
恒、北田正博

## リンパ浮腫外来開設と運用 ～セルフケアの向上に向けて～

旭川医科大学病院

○小山内美智子・中村 智美  
舟林 綾子・脇坂 亜希  
内田 恒・北田 正博

## 当院外来概要

半径約250km(人口約170万人)の地域の患者さんが  
受診 17診療科 各臓器別診療科外来  
平均外来患者数1450人/日

外来看護体制:看護師長1名 副看護師長4名  
常勤看護師13名、非常勤看護師37名  
各臓器別診療科外来に1～6名で配置。準固定。  
業務量により毎日調整。

主な看護外来  
ストーマ外来・糖尿病フットケア外来・マンマ外来(相  
談)・ストッキング外来・助産師外来・助産師による妊婦  
健診・HIV看護相談・リンパ浮腫外来など

## リンパ浮腫外来開設の経緯

### 1. これまでのリンパ浮腫に関する患者指導の状況

1998年:マンマ相談:病棟看護師:

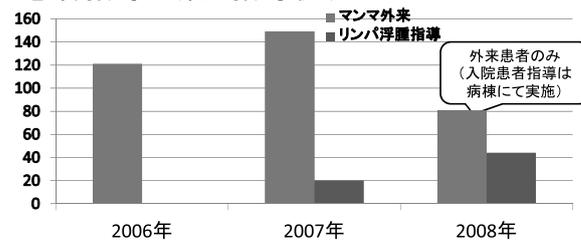
外来の空いてる診察室:不定期

2001年:マンマ外来:病棟看護師:  
外来の空いている診察室:不定期

#### <外来増改築>

2006年:マンマ外来:外来看護師:  
外来「看護外来診察室」:定期的  
☆リンパ浮腫指導を部分的に実施

### 2. 患者指導人数と指導状況



- ・指導に要する時間: 患者一人あたり約1時間
- ・指導時間帯: 10時から14時 外来の最も忙しい時間帯
- ・担当看護師: 2名
- ・指導場所: そのつど空いている診察室

### 3. リンパ浮腫を取り巻く環境の変化

- ・2008年:診療報酬改定:リンパ浮腫指導管理料の新設
- ・弾性着衣が療養費対象として認可

1. ニーズの高まり:患者数の増加
2. 社会的環境の変化:診療報酬改定
3. 現在の指導に関わる問題の明確化:  
時間・場所・人の確保

指導形態を見直し:複合的理学療法の指導を効果的に実施

「リンパ浮腫外来」の必要性を認識

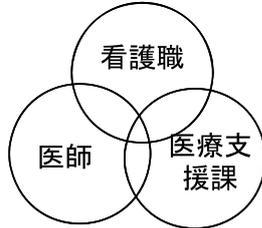
## リンパ浮腫外来開設までの準備

1. 外来の目的の明確化  
「セルフケア能力を向上させる」
2. プロジェクトチーム立ち上げ
3. 役割の明確化と情報の共有
4. 社会面
5. 教育面
6. 医療資源
7. 運用

## 2. プロジェクトチーム立ち上げ

### プロジェクトチームの構成

- ・ 乳腺外科医師
- ・ 血管外科医師
- ・ 外来看護師
- リンパ浮腫指導技能者
- 弾性ストッキングコンダクター
- 助産師
- 外来副師長
- 外来師長
- ・ 医療支援課



## 3. 役割の明確化と情報の共有

医師

- ・ 全体の把握
- ・ 医療資源の確認: 受診システム・料金設定など
- ・ 教育面の協力: DVD製作

看護師

- ・ 看護師長・副師長: 全体の把握と医師・他部門との連絡調整、社会面・医療資源の準備: 指示書・物品など
- ・ 看護師: 教育面の準備・医療資源の準備

医療支援課

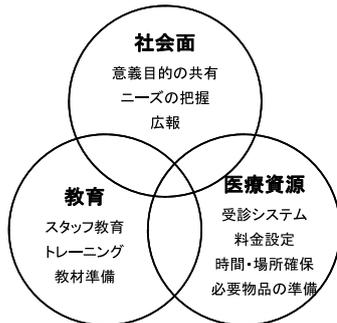
- ・ 社会面・医療資源: 他施設の情報: 料金設定の準備

進捗状況等の情報の共有



- ・ メール
- ・ 1~2か月毎の会議

## 4. 準備の実際



社会面

意義目的の共有  
ニーズの把握  
広報

意義・目的の共有

「リンパ浮腫の発症予防と増悪を防ぐために、患者のセルフケア能力を向上させる」とし、セルフケアの習得と継続に重点をおいた。



広報

ホームページ: 病院ニュース  
医療新聞、市民講座等で院内・院外のリンパ浮腫外来開設の広報。関連病棟にも案内を提示。

教育

スタッフ教育  
トレーニング  
教材準備

スタッフ教育

リンパ浮腫指導はトレーニングが必要。指導に関わる看護師が同じレベルで指導できることが重要。教育計画を立てた。

教育の実際

- ・ 基礎知識と複合的理学療法の実技講習 計3回
- ・ 個人指導でフォローアップ
- ・ 開設前にシミュレーション

「リンパ浮腫指導技能者養成講座」を受講した看護師が中心となり指導



\*写真は対象者の許可を得て掲載

教育

スタッフ教育  
トレーニング  
教材準備

DVD:

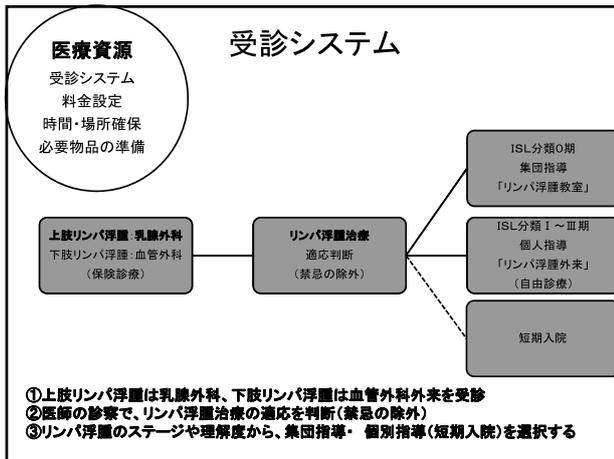
医師からのリンパ浮腫の知識  
看護師によるセルフリンパドレナージ・セルフバンデージの一連の流れを省略なしで撮影。自宅で映像を見ながら行えること

教材の準備



パンフレット:

- ・ 「患者自身がリンパ浮腫についてよく理解しセルフケアができる」
- ・ DVDと同じ構成とし、絵・図を加えわかりやすい言葉で作成

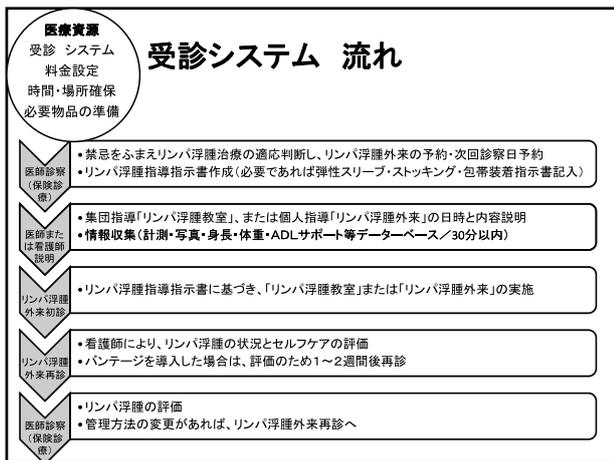


### リンパ浮腫外来概要

**医療資源**  
受診システム  
料金設定  
時間・場所確保  
必要物品の準備

☆目的：リンパ浮腫の発症予防と増悪を防ぐために、患者のセルフケア能力を向上する。  
☆指導看護師の条件：  
「リンパ浮腫指導技能者養成講座」受講者と同等の知識・技術を習得した看護師・助産師

| 指導形態 | 対象   | 曜日      | 時間  | 場所   | 費用           | 予約   |
|------|------|---------|---|------|--------------|------|
| 集団指導 | 外来患者 | 月2回：水   | 14:00~15:00                               | 看護外来 | 無料           | 不要   |
| 個人指導 | 外来患者 | 毎週火・木曜日 | 13:00~14:00<br>14:00~15:00<br>15:00~16:00 | 看護外来 | 自費<br>(別表参照) | 完全予約 |

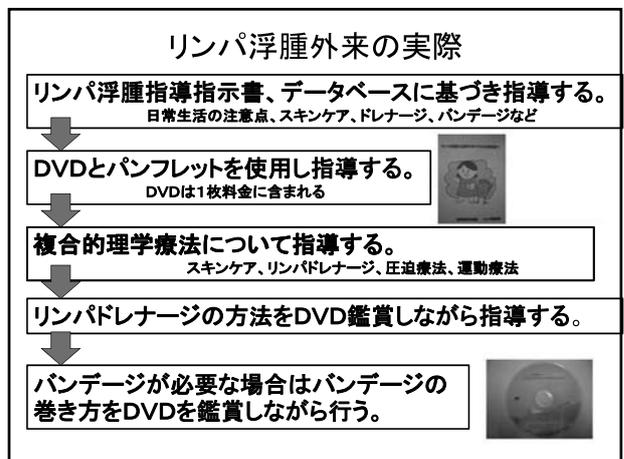
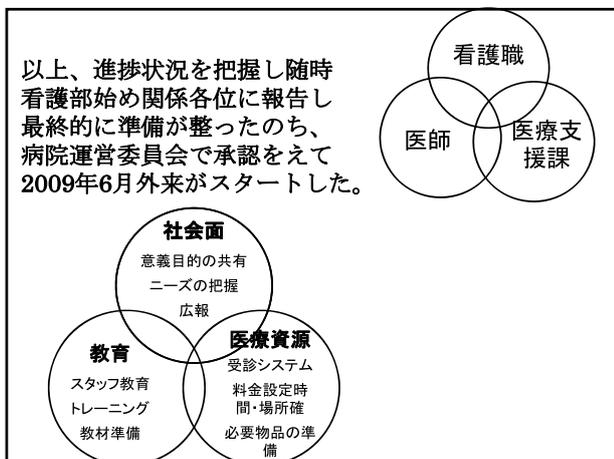


### メニューと料金設定

**医療資源**  
受診システム  
料金設定  
時間・場所確保  
必要物品の準備

|       | メニュー    | 金額     | 備考                 |
|-------|---------|--------|--------------------|
| 初診時   | 上肢のみ    | 7,770円 | 初診料+DVD+パンフレット+技術料 |
|       | 下肢のみ    | 7,770円 |                    |
|       | 上肢・下肢双方 | 9,555円 |                    |
| 再診時   | 上肢のみ    | 2,698円 | 再診料+技術料            |
|       | 下肢のみ    | 2,698円 |                    |
| DVDのみ |         | 4,483円 |                    |
|       |         | 3,000円 |                    |

・リンパ浮腫外来を開設している他機関の料金を参考に、初診料・再診料・技術料・DVD等の経費を積算し、料金設定



## 1. 指導の実際

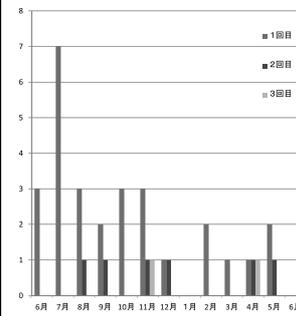


- ①看護師が熟練するためには、経験を増やすこと。複数回の指導。そのため初めは担当者2名体制で指導。自身の指導状況の評価を受ける。自信につながる。
- ②患者の個別性に応じた指導となるため困難な事例には複数看護師で検討した上で指導に当たっている。
- ③患者の技術取得状況や、理解状況を確認し、個人指導2回目を患者と相談する。

\*写真は対象者の許可を得て掲載

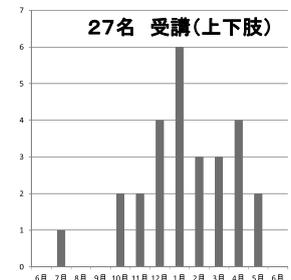
## 2. 上肢リンパ浮腫外来受診者数

延べ35名 (28名)



集団指導 利用人数

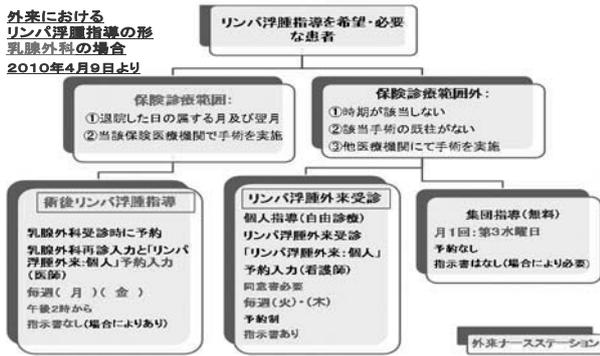
27名 受講(上下肢)



## 3. 平成22年度に診療報酬改定

手術月、翌月まで1回指導管理料(100点)が外来で算定可能  
自由診療の「リンパ浮腫外来」との区別を明確にする

外来における  
リンパ浮腫指導の形  
乳腺外科の場合  
2010年4月9日より



## 4. 課題～セルフケア能力を高めるために～

- 1)人材育成:人数と指導の質。  
スタッフの確保:固定ではないこと。  
リンパ浮腫指導と同時に個別性に応じた生活指導を実践し目標を共有する
- 2)リンパ浮腫外来での実績から患者指導のエビデンスの蓄積:事例・症例の検討と指導の方向性の確認
- 3)保険診療内でのリンパ浮腫指導を重ね、患者のリンパ浮腫予防に対する意識の向上を図る。  
患者ニーズを把握し外来の運営・改善に生かす

☆確実な指導場所確保

☆医師・看護師間、病棟・他部門との連携の強化